

令和6年度第3回千葉県地域リハビリテーション協議会（令和7年3月11日（火））

「各支援センターの今年度の活動結果について」

- 県内の地域リハ支援体制をより強固にする基盤として、人材育成・情報共有に関する取り組みを推進する
- 各市町村や健康保健センターなどの事業を後押しできるよう、広域支援センター、ちば地域リハ・パートナーの役割整理や対応窓口を整理する
- 高次脳、医ケア児等も含め幅広く年齢や障害を越え、災害支援も見据えた地域リハ支援ネットワークづくりとその拡大を図る

＜実施事業例＞

1. 持ち上げないケアの推進について ～リフトリーダー養成研修の開催、病院や特養への研修と導入支援～
2. 第18回千葉県地域リハビリテーションフォーラム
3. 千葉県リハビリテーション研修会～プログラム開発と研修会開催～

- 災害に係る地域リハ支援体制を検討し、別途実施される「有事における地域リハ行動指針策定事業」の基盤をつくる

◆有事における地域リハビリテーション行動指針策定事業について～R6年度の活動概要の報告～

※本事業とは別事業ですが関係性が強いいため併せてご報告いたします。

【千葉県リハビリテーション支援センター】

持ち上げないケアの推進

リフトリーダー養成研修



リフトの実技演習



病院での福祉用具研修



演習中心の研修



使い方のコツを実践的にアドバイス



参加者同士で理解を深める



千葉県地域リハビリテーションフォーラム

テーマ

つなぐ つながる 千葉県の地域リハ

千葉県の地域リハビリテーションのこれから

講師 千葉県健康づくり支援課地域リハビリ班

"つながった"ことによる成果

報告者 広域支援センター及びはちきり地域リハ・パートナー担当者の予定

実践シェアしませんか？（ポスターセッション）

概要 会場内にて実践活動の報告と自由な意見交換を行います

千葉県の地域リハビリテーションの新たな"つながり"をつくろう

概要 参加者各々の立場で地域リハビリテーションの関係機関とどう"つながる"か"つなぐ"ことで取り組めそうなことについて話します

県内から99名の参加者あった



新たな発見があった
30題のポスター報告



"えんたくん"を使った
つながりづくりの意見交換



千葉県地域リハビリテーション研修会

研修で目指す人材

暮らしている人の「したい生活」を実現するために、多様な選択肢や地域資源を活用して個人やコミュニティの可能性を引き出し、長期的な視野で継続的に問題解決に取り組む人

2月28日（金） 会場：千葉市文化センター

講義1 千葉県の地域リハビリテーションの理念と骨子を理解する
○千葉県リハビリテーション支援センター 田中康之

講義2 「障害」と「つなぐ」を理解する 1
○国際協力機構（JICA） 久野 研二 氏

講義3 「障害」と「つなぐ」を理解する 2
○国際協力機構（JICA） 久野 研二 氏

座談会 「つなぐ」の実際を理解する
○地域リハ広域支援センター担当者

1日目の学びを明日につなげる
○県リハ支援センター担当

3月1日（土） 会場：千葉県教育会館

ワークショップ1 研修を通じた学びと気づき
○県リハ支援センター担当

ワークショップ2 今後、自分が取り組みたいと思ったこと、取り組めること
○県リハ支援センター担当

1日目：久野氏 講義



2日目：座談会



2日目：ワークショップ



2日目：明日から取り組む地域リハを宣言



R6年度有事における地域リハビリテーション行動指針策定事業

研修

地域・連携型BCPの基礎を学び有事の『つながり』を考える研修会

- ・ 行動指針の策定の基礎となる、地域・連携型BCPの知識を学ぶ
- ・ 各事業所における有事の課題を意見交換し、有事における課題収集

- ・ 県内3会場で開催。合計176名が参加。
- ・ 有事における課題が1,028個出され、7つの課題に集約・整理

課題調査

有事における地域でのリハビリテーション継続に関する課題調査

- ・ 有事における地域でのリハビリテーション継続に関する課題を把握し、整理することを目的として実施
- ・ 研修で収集した課題を基に調査票を作成し、訪問リハ・通所リハ、通所介護（機能訓練実施）事業所など2,289事業所を対象に調査

- ・ 有効回答725件（回答率34.0%）
※宛先不明であった60件リハビリテーション提供事業を行っていないと回答した95件を除外
- ・ 7つの課題について、各事業所における優先順位や平時のつながりがあることでより解決が図れる内容を確認

課題検討会

有事における地域のリハビリテーションに関する課題検討会

- ・ 行動指針に記載する内容を検討するため、調査結果を基により実効性のある具体的内容を検討

- ・ 計4回開催（対面3回、WEB1回）。合計89名が参加。
- ・ 平時のつながりの具体像が明らかになった。特に事業所間で平時から相互の取り組みや備えを理解し、連絡を取り合える関係性を築くことが重要

次年度へ

研修会会場



研修講師 山岸氏



課題調査報告



課題検討会 趣旨説明



研修会 意見交換



研修会 意見交換



有事における7つの課題

- ① 送迎や訪問時に使用する道路状況が把握できないこと
- ② 利用者の送迎や訪問するための車両が確保できないこと(ガソリンの確保を含む)
- ③ 出勤できるスタッフが足りず、利用者の受け入れや訪問ができないこと
- ④ 利用者の所在や安否が把握できないこと
- ⑤ 有事の際にリハビリテーションを提供すべき利用者の優先順位が決められないこと
- ⑥ リハビリテーションを提供するための日用品や食料・飲料水が確保できないこと
- ⑦ 近隣事業所や関係機関と連絡や様々な情報共有ができないこと

この7つの課題は、県内200箇所以上のリハビリテーションに関わる医療機関や介護・福祉事業所の職員が参加したワークショップの中で挙げていただいた意見をもとに作成したもの

課題検討会 課題検討



課題検討会 参加者と情報共有



令和6年度第3回千葉県地域リハビリテーション協議会（令和7年3月11日（火））

「各支援センターの今年度の活動結果について」

1. 千葉市地域リハビリテーション活動支援事業について
2. リハビリ専門職同士の連携強化について
（千葉市リハビリテーション連絡会、回りハ有志の会）
3. ボッチャ体験会について

【千葉圏域広域支援センター】

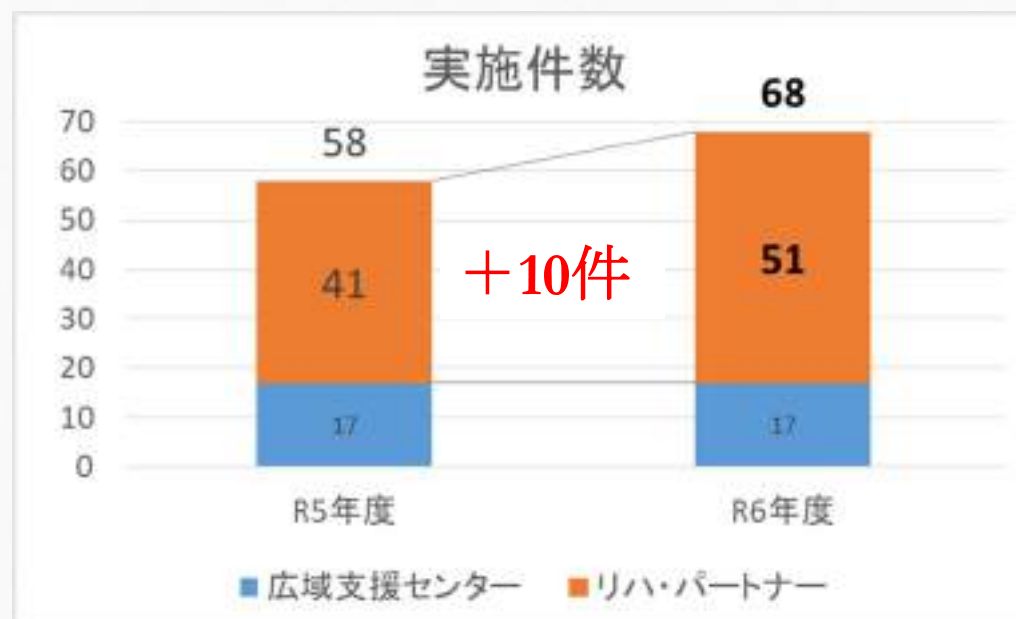
1. 千葉市地域リハビリテーション活動支援事業について

地域の通いの場、地域ケア会議へのリハビリ専門職の派遣

実施件数：68件

リハ・パートナー協働件数：51件

- 例）
- ・健康講話
 - ・体力測定
 - ・体操指導
 - ・各種会議への参加 など



2. リハビリ専門職同士の連携強化について

(回りハ有志の会、千葉市リハビリテーション連絡会)

【回りハ有志の会】

- 「対 象」：回復期病棟従事者
- 「第1回」：診療報酬改定後の動向
職員のメンタルヘルス
- 「第2回」：若手教育プログラム

【千葉市リハビリテーション連絡会】

- 「対 象」：リハビリテーション従事者
- 「第1回」：参加施設紹介、交流会
- 「第2回」：職員のメンタルヘルス



千葉市リハビリテーション連絡会

今年度は公認心理士の先生にメンタルヘルスについてご講義いただきました。
毎年テーマを変え企画し、学びの場、交流の場としています。

3. ボッチャ体験会について

出張ボッチャ体験会

ボッチャとは？

- キーンリッパで生まれた知的障害者を対象としたスポーツ。パラリンピックの正式種目。
- ジャッカボールと呼ばれる重いボールに赤・青それぞれ4球ずつのボールをいかに近づけるかを競う。
- 年齢・性別・障がいの有無を問わず誰でも行うことができる。

内容

千葉県内の地域の通いの場や施設等におよびのボッチャクラブのスタッフが出張し、体験会を無料で開催いたします！

通常は1時間程度で実施しておりますが、調整可能です。

会場はフローリングでも畳でもどこでも可能です！



参加費は無料で対応いたしますが、特に移動距離が遠い場合は、参加費を別途お支払いいただきます。詳しくはお問い合わせください。

申し込み

下記連絡先にお電話の上、資料、メールでお問い合わせください。

お問い合わせ先：千葉県障害者福祉センター（千葉県庁内）

〒260-8501 千葉県千葉市中央区新大塚1-1-1

お問い合わせ先：TEL 043-306-3372（直通）

e-mail: bocce@chiba-shiryo.or.jp

担当者：堀口 大介



地域の通いの場での体験会

ボッチャの体験はあるけど
レクリエーションだったから
正式なルールでやってみたい



高齢者施設での体験会

様々な身体状況の方が実施できる方法や工夫を職員に提示一緒に体験いただき、今後レクリエーション等で取り入れていただく

令和6年度第3回千葉県地域リハビリテーション協議会（令和7年3月11日（火））

「各支援センターの今年度の活動結果について」

1. リハビリ専門職団体の意見交換について
2. 地域リハビリテーション研修会について
3. 高齢者事業以外の取組みについて

【東葛南部地域リハビリテーション広域支援センター】

リハビリ専門職団体の意見交換会

＜リハビリ専門職団体の意見交換会＞

日時：令和6年11月13日（水）
19:00～21:00

場所：船橋市勤労市民センター
会議室

参集範囲：9団体

議題：1. 団体運営と取組み内容について
2. 課題に関する意見交換



行政担当課（高齢者部門）

地域支援事業および
地域リハ活動支援事業



リハビリ専門職の団体

- 課題：
- ・ 新たな人材の確保が難しい
 - ・ “地域リハ” の情報が届かない
 - ・ 特定の行政担当課（高齢者・介護部門）との連携

地域リハビリテーション研修会 ～ “地域リハ” の仲間を増やそう～

<地域リハビリテーション研修会>

日時：令和6年11月26日（火）

19:00～21:00

場所：船橋市文化創造館

きららホール

演者：10団体

目的：1～5年目の若手療法士に

“地域リハ”を身近に感じてもらう

内容：1. 取組み内容の紹介（3分間）

“地域リハ”の未経験者を想定した内容

2. 名刺交換・情報交換会（ブース形式）



参加者内訳



“地域リハ”の活動を行いたいのか？

活動したい 85.7%

どちらともいえない 14.3%

高齢者事業以外の取組みについて

課題



保健部門・障害福祉部門との連携はない

“地域リハ” = 地域支援事業及び
地域リハビリ活動支援事業

障害福祉・保健領域への関わりが乏しい

・ 障害福祉領域における就労支援についての連携

千葉障害者職業センター、障害者就業・生活支援センターとの意見交換会

・ 保健所との連携

地域・職域連携推進協議会の参加

「労働者の転倒予防・職場での運動習慣」

令和6年度第3回千葉県地域リハビリテーション協議会（令和7年3月11日（火））

「各支援センターの今年度の活動結果について」

1. 生活リハビリ普及員フォローアップ研修について
2. 地域住民への健康度測定・運動指導について
3. 東葛北部広域支援センター連絡協議会について

【東葛北部広域支援センター】

1. 生活リハビリ普及員フォローアップ研修について

「口腔・嚥下体操」

R6.7.19 対面 R6.7.20～8.2 オンデマンド

「腰痛・腰痛予防」

R6.9.13 対面 R6.9.14～9.27 オンデマンド

「高次脳機能障害(入門編)」

R6.11.8 対面 R6.11.9～11.22 オンデマンド

2. 地域住民への健康度測定・運動指導

測定時の様子



通いの場の立ち上げ 今年度2件

対象：地域住民 高齢者約20名

頻度・期間：週1回2時間 3か月間実施

①1か月間：当院セラピストの指導の下

介護予防・認知症予防プログラムを実施

②2か月間は 住民主体での自主プログラム実施

(万歩計、コグニサイズなど)

③以降 半年に1回測定会支援

定期的健康度測定・運動指導

5グループ 健康度測定 11回 (予定含む)

健康体操 13回 (予定含む)

結果報告・健康講話 9回

3. 東葛北部広域支援センター連絡協議会 (認知症疾患医療センターと共催)

対象：圏域内各市担当者、地域包括支援センター、リハ・パートナー、ケアマネジャー、
北柏リハビリテーション病院その他

内容：1. 認知症疾患医療センター活動報告

2. 症例検討会/討論 2 症例 ～地域との連携について～

グループディスカッション（各グループ1 症例）

3. 広域支援センターより活動報告

千葉県松戸市小金原地区における通いの場への関わり、活動報告

4. 認知症予防・寝たきり予防について

3 2 回線 参加 4 0 名

令和6年度第3回千葉県地域リハビリテーション協議会（令和7年3月11日（火））

「各支援センターの今年度の活動結果について」

1. 圏域内の市町、協力機関の顔の見える連携強化
2. 市町への圏域内訪問
3. ちば地域リハ・パートナーとの協働

【印旛圏域地域リハビリテーション広域支援センター】

令和6年度第3回千葉県地域リハビリテーション協議会（令和7年3月11日（火））

「各支援センターの今年度の活動結果について」



- 印旛圏域地域リハビリテーション連絡協議会
- 地域リハビリテーション研修会
- 日時: 令和7年2月19日(水)
- 内容: 令和6年度活動報告
他職種間での意見交換



- 印旛圏域ちば地域リハ・パートナー会議
- 日時: 令和6年9月20日(金)
- 内容: 令和6年度活動計画・報告
パートナー施設間での意見交換会

【印旛圏域地域リハビリテーション広域支援センター】

令和6年度第3回千葉県地域リハビリテーション協議会（令和7年3月11日（火））

「各支援センターの今年度の活動結果について」

○圏域内訪問

- ・ 佐倉市高齢者福祉課
- ・ 栄町健康介護課
- ・ 白井市高齢者福祉課
- ・ 四街道市高齢者福祉課
- ・ 印西市高齢者福祉課
- ・ 西川整形外科（リハ・パートナー）
- ・ 富里市健康推進課、子育て支援課

敬称略

○八街市での地域リハビリ

テーション申請書の作成・運用

- ・ 打ち合わせ（計3回）

- ・ 依頼元

八街市社会福祉協議会、
国保年金課、社会教育課、
高齢者福祉課など

- ・ 依頼件数

計 18件



【印旛圏域地域リハビリテーション広域支援センター】

令和6年度第3回千葉県地域リハビリテーション協議会（令和7年3月11日（火））

「各支援センターの今年度の活動結果について」

1. 短期集中予防サービスに関する事業協力・情報発信について（重点活動項目）
2. 講師派遣・出前講座事業について（重点活動項目）
3. 「災害への備え」に関する取り組みについて

【香取海匝支援センター】

1. 短期集中予防サービスに関する事業協力・情報発信について

旭市

旭市介護予防・日常生活支援総合事業に係る介護予防リハビリテーション担当者連絡会への参加(6月6日、10月1日)

リハビリテーション専門職同行訪問事業:27件 ※2月末現在

通所型サービスC:2件 ※当院併設の老健にて実施

匝瑳市

通所型サービスC
モデル事業への協力

通所型サービスC実施に関する検討会(4月11日)

同行訪問アセスメントに係る研修会、事前打ち合わせ、意見交換会への参加

同行訪問アセスメント:2件

介護予防・日常生活支援総合事業研修会への参加

自立支援のための地域ケア会議に係る研修会、模擬会議

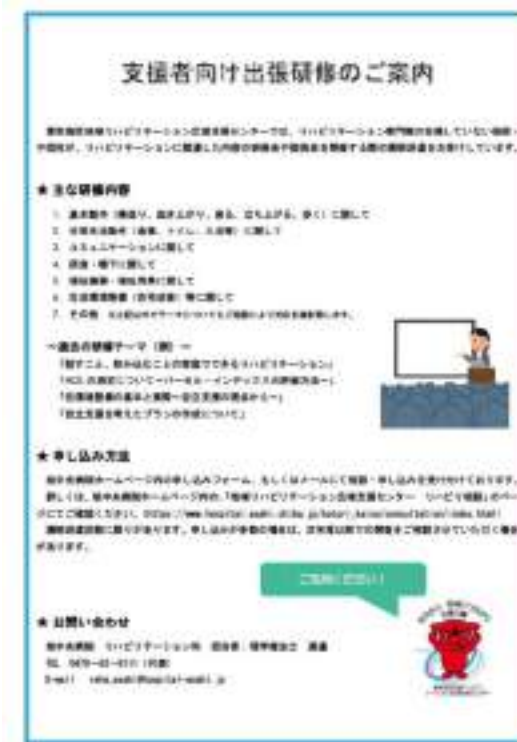
自立支援のための地域ケア会議:3回

2. 講師派遣・出前講座事業について

- 施設等への出前講座事業を再構築し、圏域内の関係機関へ周知、申し込みのあった1施設に対して研修会を実施した

対象者: 特別養護老人ホーム職員 17名
テーマ: バーセルインデックス評価

- ## ■ その他の講師派遣実績
- ・ 介護初任者研修
 - ・ 居宅介護支援事業所内研修会
 - ・ 海匝旭地区ケアマネ連絡会
 - ・ 千葉県指定難病相談事業におけるリハビリ講演会・情報交換会



2. 「災害への備え」に関する取り組みについて

①和希楽会全体集会

- ・ ワークショップ:
「防災対策: 日頃の備えを確認しよう」
- ・ 段ボールベッド体験



②生活期リハ研修会

- ・ 『施設の災害対策』～東日本大震災での対応を例に～

- ◆ 第18回千葉県地域リハビリテーションフォーラム
ポスターセッションにて報告
- ◆ 有事における地域リハビリテーション行動指針
策定事業への参加

令和6年度第3回千葉県地域リハビリテーション協議会（令和7年3月11日（火））

「各支援センターの今年度の活動結果について」

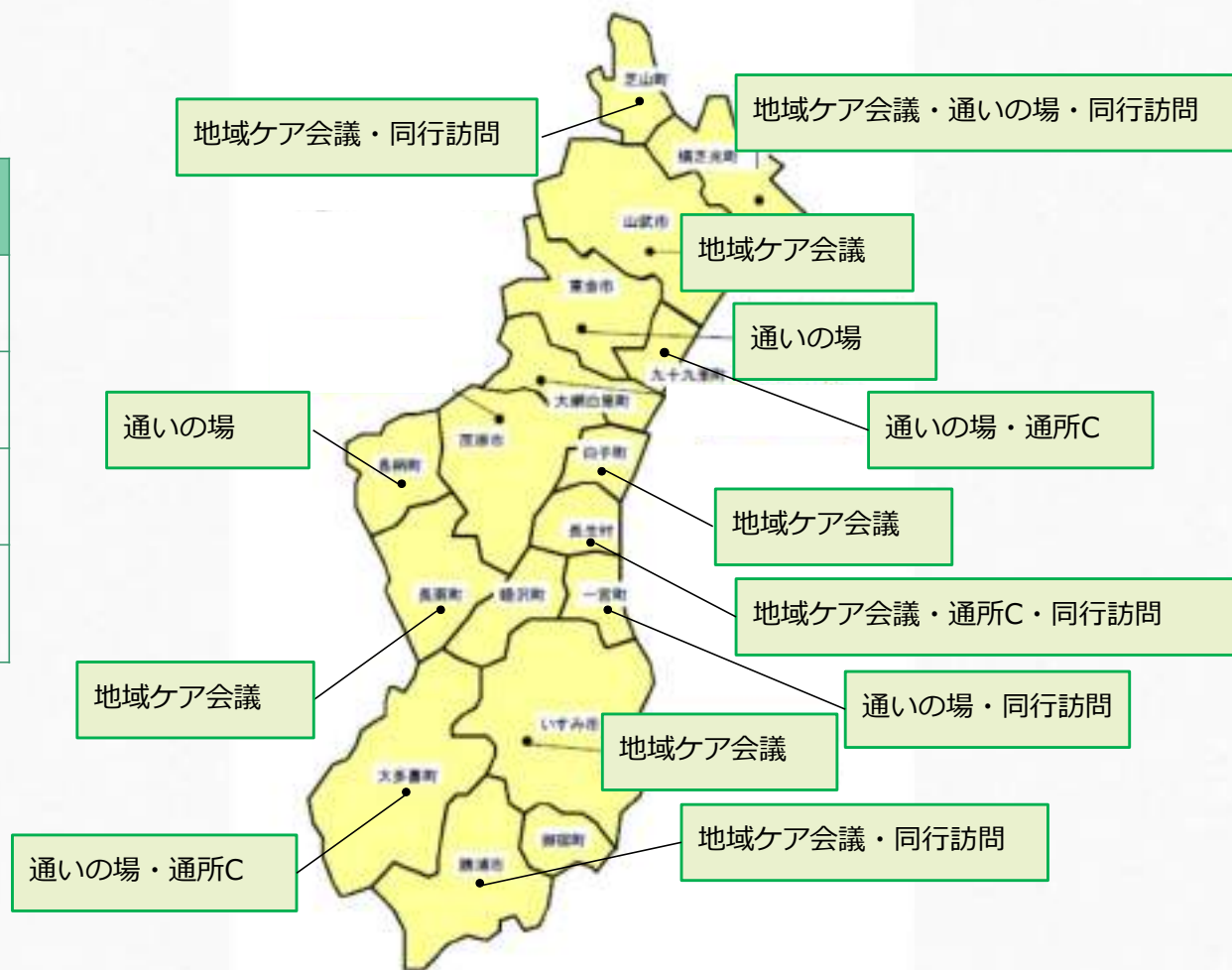
1. 地域支援事業について
2. パラスポーツについて
3. 意見交換会について

【山武長生夷隅支援センター】

地域支援事業

事業	内容
地域ケア会議	助言者・アドバイザー
通いの場	体力測定・運動指導
通所C	面談 (リエーブルメント)
同行訪問	介護支援専門員との同行

派遣・派遣調整



パラスポーツ



意見交換会



テーマ「通いの場の再考」
地域住民から活動報告
—医師による、通いの場の処方—

令和6年度第3回千葉県地域リハビリテーション協議会（令和7年3月11日（火））

「各支援センターの今年度の活動結果について」

1. 教育委員会と協力してのボッチャ・共生社会普及について
2. 第16回南房総リハビリテーション・ケア文化祭について
3. その他の活動について

【安房地域リハ広域支援センター】

1. 教育委員会と協力してのポッチャ・共生社会普及について
2. 第18回南房総リハビリテーション・ケア文化祭について
3. その他の活動について

【安房地域リハビリ支援センター】

鴨川市土曜スクール「ポッチャフェスタ」（合同事業）

- ・ 合同事業 1月26日（土曜日）
鴨川市立江見小学校体育館

・ 参加者

- ・ 西条土曜スクール 18人
- ・ エンジョイスクール網 12人
- ・ 江見小わくわくスクール 4人
- ・ WeekendSchool未来塾 3人
- ・ 東条なごやかスクール 18人
- ・ 鴨小スマイルスクール 21人
- ・ 田原土曜スクール 8人

- ・ 合計 84人



鴨川中学校 学区小中学校交流会

・ 参加者数

- ・ 304名参加
 - ・ 中学一年生 165名
 - ・ 小学6年生 139名

・ 参加学校

- ・ 鴨川中学校
- ・ 西条小学校
- ・ 田原小学校
- ・ 江見小学校
- ・ 鴨川小学校
- ・ 東条小学校



ちぎり絵コンテスト・通所サービス利用者



みんなの作品展



第4回 地域リハ杯ポッチャ大会



リハケア節分寄席



第16回 南房総 リハビリテーション・ケア文化祭

開催日：2025年2月1日（土） 9:40-18:40（開場 9:20）
会場：三芳浜村環境改善センター（南房総市谷崎100） 駐車場：田三芳幼稚園前地
参加費：無料（子供から高齢者、専門職など誰でも参加いただけます。申し込みは不要です。）

特別講演 17:00-18:30

「地震の災害から学び、地域・事業所・住民を守るBCP(業務継続計画)を考えよう」

富山県立大学国際健康福祉学部健康福祉学教室 一般社団法人 コミュニティヘルス研究機構 山岸 峻美 氏



主催：安房地域リハビリテーション広域支援センター

問い合わせ先：安房地域リハビリテーション広域支援センター（電話）
awachinireha@gmail.com

商品がもらえるスタンプラリーも開催します。

開会式



特別講演



ホームページ

ポスター発表



福祉用具体験



ドキュメンタリー上映会 （高次脳機能障害支援普及事業）



安房
みんなの海プロジェクト

2024年7月7日
10:00-14:00

会場：鴨川市 御幸海岸 マルキポイント
千葉県鴨川市御幸町4-2 京葉臨海地区
(KAMEDACUPイベントブース)

パラサーフィン 体験
(障害者・健) 体験
波に楽しむ 体験

お問い合わせ先
awschikireha@gmail.com



ポールウォーキングセミナー

開催日：2024年6月9日(土)
13:00-17:00

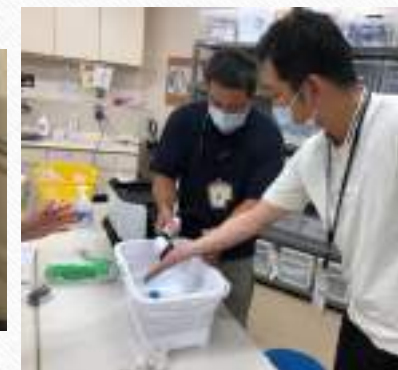
会場：鴨川市 御幸海岸 マルキポイント
千葉県鴨川市御幸町4-2 京葉臨海地区
(KAMEDACUPイベントブース)



安房 地域リハ講座
福祉用具紹介・体験会

洗体に使用する道具

会場：2024年6月9日(土) 13:00-17:00
会場：鴨川市 御幸海岸 マルキポイント
千葉県鴨川市御幸町4-2 京葉臨海地区
(KAMEDACUPイベントブース)



ノーリフト・ケア® 研修会

一歩踏み、より安全な移動を実現するためのセミナー

会場：2024年6月9日(土) 13:00-17:00
会場：鴨川市 御幸海岸 マルキポイント
千葉県鴨川市御幸町4-2 京葉臨海地区
(KAMEDACUPイベントブース)



ノーリフト
研修
事業所向け

社会福祉法人 柚子の会



令和6年度第3回千葉県地域リハビリテーション協議会（令和7年3月11日（火））

「各支援センターの今年度の活動結果について」

1. きみフェス！！2024について

2. 君津圏域広域支援センター主催研修会について

【君津地域リハビリテーション支援センター】

住民に対する健康増進・介護予防などの取り組み支援 きみフェス！！2024

令和6年 9月21日(土) 参加者 52名

テーマ: 壮年層からの健康づくり～高血圧の予防・改善～

講演

①管理栄養士 講師: 玄々堂君津病院 若梅怜亜先生

内容: 今日からできる! 食事で高血圧予防

②医師 講師: 袖ヶ浦どんぐりクリニック 松戸裕治先生

内容: 忍び寄る脅威 高血圧症をどのくらい知っていますか?

体験ブース 13:00～16:00

講演に関連した健康チェック: 保健所・管理栄養士・薬剤師・Ns・ME

毎年恒例の健康チェック: PT・OT・ST

各市の健康体操の紹介: 4市の行政担当者

がんに関するブース: がん拠点病院委員会

災害リハに関するブース: 君津圏域PT・OT・ST連絡協議会 災害部

きみフェス!!2024
～いつまでも元気に暮らし続けよう～

テーマは「高血圧」

地域の健康増進や改善を目指す目的に、今年も「きみフェス」を開催いたします。高血圧は、脳卒中、心臓病、腎臓病などの原因となる病気です。また、合併症や生活習慣病とも関連しています。高血圧を予防し、健康な生活を送るためには、適切な生活習慣の改善が重要です。本イベントでは、高血圧の予防・改善に関する情報を提供し、地域住民の健康意識を高めることを目指しています。

日時 2024年9月21日(土) 13:00～16:30

会場: 君津中央病院(2階・4階)

申込み・参加費
不要 無料

イベント1	イベント2	イベント3
講演 血圧が 気になる方必見!! (講演者) ・松戸裕治 先生 (医師) ・若梅怜亜 先生 (管理栄養士)	健康チェック ～血圧に関するチェック～ 管理栄養士、看護師、 臨床工学技士、薬剤師、 保健所の5ブースを設けます。 ～健康増進・疾病予防～ 「ハビリ専門医」による 4ブースを設けます。	交流の場 4市の健康体操や 習習しりしりーん、 がんについての特徴 説明会ブースを開催。 地域や病院の連携を 図る場となる場と なっております。 ぜひお越しください。

お申し込みにつきましては、裏面をご覧ください。

〒 君津圏域リハビリテーション山城支援センター
〒 君津中央病院
〒 君津中央病院リハビリテーション科
〒 川名 健太 TEL. 0438-36-1071(代)



研修会等を通じた協働促進

君津圏域広域支援センター主催研修会

令和7年1月31日(金) 19:00-20:30

テーマ:「移動支援」

講師:河崎民子先生(全国移動サービスネットワーク)

内容:移動支援に関する制度や実際の取り組み
事例、君津圏域における既存の資源など
について

参加者:44名

(PT 18名 OT 9名 ST 2名 OT学生1名)

(行政職員、SC、ケアマネ、社会福祉士等)



令和6年度第3回千葉県地域リハビリテーション協議会（令和7年3月11日（火））

「各支援センターの今年度の活動結果について」

1. 圏域内における顔の見える連携作りについて

2. 相談支援について

【市原地域リハビリテーション広域支援センター支援センター】

1. 圏域内における顔の見える連携作りについて

ちいき会・研修会・介護予防活動を中心に対面で実施し、顔の見える関係づくりを図った。

しかし、オンラインで行っていた時と比較し、参加者数は減少している。来期以降は対面とオンラインのバランスを図りながら活動を進めていきたい

2. 相談支援について

地域包括支援センターを対象としている活動で、相談件数としては、前年度と同等の件数であった。当期は新たに保健所からの依頼にも対応した。